

令和5年3月15日

国土交通省関東地方整備局

鹿島港湾・空港整備事務所

茨城港常陸那珂港区中央ふ頭 D 岸壁が延長 300m で完成・供用開始

～7 万トン級 RORO 船等の着岸、C・D 岸壁への大型船 2 隻同時着岸も可能に～

茨城港常陸那珂港区中央ふ頭において、D 岸壁（水深 12m）及び背後のふ頭用地につきましては、令和 3 年 2 月から延長 270m 区間について供用中のところですが、今般、岸壁の延伸部 30m 区間が完成し、令和 5 年 3 月 11 日（土）に D 岸壁が延長 300m で供用開始しました。

茨城港常陸那珂港区は、北関東地域の玄関口として、経済・交流活動を支える重要な港湾であり、北関東自動車道の開通も相まって、海上輸送の需要が増大しています。

公共岸壁については、建設機械及び完成自動車の取扱量が増加しており、令和 3 年には全体で約 800 万トンの取扱貨物量（公共）を記録しています。

今般、D 岸壁（水深 12m）300m での完成・供用開始に伴い、これまでの 6 万トン級 RORO 船から、今後は近年の船舶大型化に対応した 7 万トン級 RORO 船の着岸等が可能となり、首都圏における建設機械や完成自動車の輸出拠点として、更なる発展が期待されています。

< 発表記者クラブ >

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、茨城県政記者クラブ

< 問い合わせ先 >

関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所

電話：0299-84-7711 メールアドレス：info-k83ab@mlit.go.jp

総務課 課長 栗山 剛志

第一工務課 課長 鈴木 友二

茨城港常陸那珂港区 中央ふ頭D岸壁 延長300m供用開始



近年の船舶大型化に対応した7万トン級RORO船が接岸可能に！



延伸部 30mの施工状況



D岸壁 延長300m運用状況

茨城港常陸那珂港区国際物流ターミナル整備事業

整備期間：平成27年度～令和6年度

事業費：104億円（うち港湾整備事業費70億円）

整備施設：岸壁（水深12m）延長300m ふ頭用地 5.4ha

事業概要：北関東地域に立地する自動車メーカーの完成自動車の増産等に対応し、円滑な物流を確保するため、新たな国際物流ターミナル（水深12m）を整備

